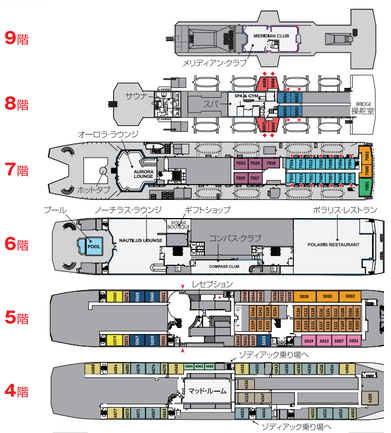
南極の旅をご案内する 耐氷船「オーシャン・エンデバー」

（イメージ）

優れた耐氷能力を持つオーシャン・エンデバーは、極地クルーズに特化した快適な小型船です。レストランやラウンジ、レクチャー・シアターなどの設備、明るい色彩で統一された船内のインテリアと広々としたパブリック・スペースで快適な南極クルーズをお楽しみいただけます。オーシャン・エンデバーでの南極クルーズは、生涯忘れえない素晴らしい旅をお約束いたします。

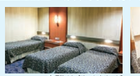
シップデータ
- 改装年：2014年全面改装
- アイスクラス：1B（耐氷船）
- 全長：137m
- 総トン数：12,907トン
- 乗船人数：124名
- 全幅：21m
- 航海速力（開水域）：15ノット
- 乗客定員：199名
- 喫水：5.6m
- 船籍：パナマ



快適な客室のご案内

コンパクトな客室ながら使い勝手のよい機能的な客室で、全室にシャワー、トイレが完備されています。南極観光で使用するゴム長靴などはマッドルームに保管しますので、客室を快適にお過ごし頂けます。
◀アパーデッキツイン／イメージ

ツイン（角窓）／イメージ


内側トリプル／イメージ

内側シングル／イメージ

説明会のご案内

南極クルーズについて不明な点を聞いてみたいなどお客様のご質問に担当者がお答えいたします。お気軽にご参加ください。

■日時：●東京会場…… 3月22日(金)、4月17日(水)、5月14日(火)
6月17日(月)、7月19日(金)、8月22日(木)
9月18日(水)、10月15日(火)、11月11日(月)
各午後2時より
設定日以外でご希望の場合はお申し付け下さい。
●名古屋・大阪については個別にお問い合わせ下さい。

■場所：●東京会場／名鉄観光サービス東京海外企画仕入センター 会議室
東急池上線大崎広小路駅より徒歩3分／JR・都営地下鉄五反田駅より徒歩6分

■お申込：各会場とも必ずお電話にて事前にお申込ください。詳細をご案内申し上げます。
☎03-5759-8412(月～金／10:00～18:00／土日祝日お休み)
※お申込の方を対象にした出発前の「参加者説明会」は別途11月上旬頃開催(予定:東京にて)

インフォメーション

■**船内での服装**／フリースやセーターなどラフで快適な服装でお過ごしください。ディナーの時間を含み、ドレスコードはございません。

■**お食事**／朝食と昼食はビュッフェスタイルです。夕食はコース料理です。メインコースには、お魚料理やお肉料理、パスタ料理などバラエティー豊かな食事をご自由にお選びいただけます。

■**靴**／船内では履きなれた軽あるいはスニーカーが便利です。

■**船内の電圧とコンセント**／船内の電圧は、220V（50Hz）でコンセントは2本の丸ピン（Cタイプ）です。

■**客室のアメニティ**／バスタオル、フェイスタオル、ハンドタオル、石鹸、シャンプー、ボディーソープ、ヘアードライヤー、バスローブが備わっています。（パジャマ、歯磨き、髭剃りセットはお客様ご自身でご用意ください。）

■**バスルームのシャワー・ノズル**／取り外し可能なタイプです。

■**トイレ**／航空機と同じ「バキューム式」となっております（ウォシュレット・タイプではありません）。

■**金庫**／全客室に備え付けてあります。

■**コーヒーステーション**／24時間いつでもコーヒー、紅茶、ココア、飲料水が用意されていて、無料で自由にお飲みいただけます。

■**船内通貨**／船内の通貨はUS$です。現金、クレジットカード（ビザ、マスター、アメックス）もご利用頂けます。船内でのショッピングやソフトドリンク、アルコール飲料、通信代などはその都度伝票にサインするだけで、下船日前日に一括してお支払い頂けます。

■**船内新聞**／毎夜お休みになる前に翌日の予定を記した船内新聞を客室にお届けいたします。

■**船内チップ**／旅行代金には含まれておりません。下船する日の前日にレセプションにて、現金又は、クレジットカードなどでご精算ください。船内チップの目安は、お一人様1泊に付US$15～20です。

■**ギフトショップ**／船内にはギフトショップがあり、フリースや帽子、絵葉書などを販売しています。

■**オープンブリッジ（操舵室）**／特別な場合を除き、24時間自由にブリッジに入ることができます。

■**ランドリー**／船内にセルフ・ランドリーの設備はありませんが、有料でランドリーを依頼することは可能です。尚、ドライ・クリーニングの設備はありません。

■**ゾディアック・ボート（エンジン付ゴムボート）**／船にはゾディアック・ボートが搭載されており、上陸観光やゾディアック・クルージングに利用されます。南極旅行の醍醐味を存分にお楽しみいただけます。

■**通信衛星システム**／船内には通信衛星システムが完備されていますので、通信衛星を利用した国際電話、ファックス、E-mail（英語）を有料でご利用頂けます。

■**禁煙ポリシー**／客室およびパブリックスペースは禁煙です。喫煙は、屋外の指定された場所でのみ可能です。上陸観光の際は禁煙となります。

■**医療施設**／船内には医師が常駐しています。一般的な医薬品は常備していますが、持病などによる特定の薬は用意出来かねますので、お客様ご自身にてご用意ください。尚、医療費は個人負担となります。

快適な船内施設

ポラリス・レストラン／イメージ

コンパス・クラブ／イメージ

オーロラ・ラウンジ／イメージ

メリディアン・クラブ／イメージ

ノーチラス・ラウンジ／イメージ

マッドルーム／イメージ

日本国内からのお得な追加代金のご案内

当ツアーにご参加のお客様は各地から東京（羽田または成田）までのお得な航空運賃がご利用いただけます。

●大阪（伊丹・関西・神戸）　●名古屋（中部）⇒ 往復 20,000円
●上記以外の空港 ⇒ お問い合わせ下さい。

※ご利用便につきましては接続時間、空席状況を考慮して弊社にて決定させて頂きます。●部LCCなどご利用いただけない航空便もございます。
※ご利用しただける便は国際線発着時間より24時間以内に接続する航空便に限ります。
※同日に乗り継げない場合、予約が取れない場合また航空機の遅延・発着時刻の変更により生じる「前泊・後泊」の宿泊費及び交通費はお客様のご負担となります。
※羽田⇔成田間の移動はお客様ご自身のご負担となります。
※羽田・成田・中部・北九州の各空港をご利用の際には別途国内線空港使用料が必要となります。
（羽田空港大人290円・子供140円／成田空港大人440円・子供220円／中部空港大人310円・子供150円／北九州空港大人100円・子供50円　※いずれも出発・到着とも必要）

服装と装備の目安

❶パルカ／防水性の防寒上着　無料進呈
本船にご乗船後、着脱自在のフリースが付いたパルカを進呈します。パルカの下に着用する服装は、ウールやシルク、化学繊維などの軽い素材を重ね着すると良いでしょう。化学繊維のフリースは濡れても乾きやすく、さらに軽くて風を通さないので便利です。

無料貸出

❷ゴム長靴
本船にご乗船後、貸出いたします。厚手の靴下や中敷をご持参になると便利です。南極には桟橋はありません。砂地や石ころ、岩場等の海岸に上陸するため足元が濡れますのでゴム長靴が必需品です。

❸防水性のズボン
ゾディアック・ボートに乗船中、水しぶきで濡れる事もあります。また、雪上に座り込む事もありますので、必ず防水性のズボン（ゴアテックス製やナイロン製）をご用意ください。防水性のズボンの下に着用する服装は保温性の高い、コーデュロイやチノパンツがお勧めです。

❹リュックサック
南極クルーズでは、乗下船の際、必ずゾディアック・ボートを利用しますので、安全のため両手を空ける必要があります。カメラや双眼鏡、バッテリーなど上陸後に必要なものは、リュックサックに収納してご持参ください。

❺帽子
奪われる体温の半分は頭部からです。「つば と耳あて付の帽子」をお持ちになると重宝します。

南極での服装（イメージ）

❻ネックウォーマー&フェイスウォーマー
冷たい風から首回りや顔を保護するのにとても便利です。

❼厚手の靴下
厚手の靴下を3～4組ご用意ください。

❽手袋
フリース製あるいはポリエステル製の厚手の手袋を2組ご用意ください。
※水に濡れても速乾性のあるものが便利です。

❾水着
水温や気象の状況が許せば、デセプション島にて真重な温泉体験ができるかもしれません。

❿その他
南極では、陸上でのトイレは禁止されています。トイレが心配な方はいざと言うときの為に医療用の紙パンツをお持ちになると安心です。

⓫役立つアイテム
- 紫外線防止用のサングラス
- 紫外線防止用のUVクリーム
- コンタクトレンズの方は予備の眼鏡
- 野生動物を観察するのに便利な双眼鏡
- 使い捨てカイロを数個

南極 Q&A

Q1　参加者の年齢は何歳位ですか?
20歳代～80歳代まで広くご参加いただいております。健康であれば年齢に関係なくご参加いただけます。

Q2　船は揺れますか?
南米最南端から南極半島に到達するためには、ドレーク海峡を横断します。ドレーク海峡は1年中荒れ狂っているからというとそうではありません。穏やかな日も多々あります。海が時代に日は、ベッドで横たわっているのが一番快適で安全です。船に弱い お客様は酔い止めの薬を服用ください。効き目が強い場合には、酔い止めの注射（有料）があります。旅行中1回の接種で十分です。

Q3　船内の温度はどれぐらいですか?
船内の温度は、22度～25度位に調節されていますが各々の客室でも調整が可能です。

Q4　船内でコーヒー等はいつでも飲めるのですか?
船内のコーヒーステーションには、24時間いつでも、コーヒー、紅茶、ココア、飲料水を無料でご自由にお飲みいただけます。

Q5　南極から携帯電話で通信する事は可能ですか?
携帯電話の通信に必要な基地局がありませんので携帯電話のご利用はできません。

Q6　南極の外気温はどれぐらいですか?
南極の季節は夏です。天候が良ければ摂氏5度、天候が崩れた場合には氷点下5度位です。但し、非常に変わりやすいので気温が氷点下10度位になっても耐えられる服装をご用意ください。

Q7　南極では上陸して見学するのですか?
通常、午前と午後の2回上陸を予定しています。南極滞在中は、「上陸観光」や「ゾディアック・クルージング」を合計6～8回予定しています。一回の見学時間は約2～3時間です。
もし、早めに本船に戻ったい場合には、帰船時間を待たずにいつでも戻る事ができます。

Q8　上陸して見学する際、長時間歩くのでしょうか?
野生動物が多く生息している近くに上陸しますので、長時間歩いて見学する事はありません。

安全についてのご案内

■渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ http://www.forth.go.jp/でご確認ください。
■渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。
外務省「外務省海外安全ホームページ」　http://www.pubanzen.mofa.go.jp をご覧いただくか、下記までお問い合わせください。
●外務省海外安全相談センター……TEL.03-5501-8162
●海外安全情報FAXサービス……FAX.050-3233-0000

燃油サーチャージのご案内

当ツアーの旅行代金には燃油サーチャージが含まれています。旅行契約成立後に燃油サーチャージが増額または減額・廃止されても増額分の徴収分および廃止・減額分を含む減額分の返金はございません。「燃油サーチャージ」は昨今の世界的な航空燃料高騰に伴い、国土交通省が航空会社に対して認可した付加運賃です。

未成年者のご参加に関するご注意

●18歳未満の方のみでのご参加は お受けできません。18歳未満の方が同親と同行しない旅行する場合（単独や片方の親のみ、または親以外の大人の方と旅行する場合）、入国に際して親の「渡航同意書」（英文）の提示を求められる場合がおります。「渡航同意書」は各種ご自身にて用意ください。詳しくは販売店までお問い合わせください。

●ご旅行条件（要約）

●マークの見方、移動の発着時刻について移動の発着時間帯の目安です。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
4:00～	6:00～	8:00～	12:00～	16:00～	18:00～	23:00～

●スケジュール表内のマークの見方です。
✈=飛行機　🚌=バス　🚃=列車　⛴=船
✈=機内食　🍽=朝食　🍱=昼食　🍲=夕食　=食事なし

●空港税等の日本円換算額は、2019年1月31日現在の社内換算レートを基準に算出しています。(10円未満四捨五入)この金額については、出発時に差額が生じても請求、返金はしないことをあらかじめご了承ください。

海外旅行保険ご加入のご案内

南極は人の住んでいない道路地図されるため、病気や怪我で緊急の治療が必要な場合、航空機のチャーターやその他の費用で高額な費用が発生します。当ツアーにご参加のお客様は**海外旅行保険（3,000万円以上の治療と救援者費用を含むもの）の加入が参加条件となります。**またクルーズ約款が適用されるツアーは通常の旅行よりも取消料の発生日が早くなってきます。お客様や二同行者の方の病気や怪我などでやむを得ずクルーズ旅行をお取消になる場合に取消料をカバーする保険がございますのでクルーズ旅行にお申込と一緒にこの保険をお申込されることをお勧めいたします。詳しくは係員までお尋ねください。

ご旅行条件（要約）

※お申込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申込み下さい。※ご旅行条件は本パンフレットによるほか、旅行条件書、確定書面、当社旅行業約款、募集型企画旅行契約によります。

●募集型企画旅行契約
この旅行は名鉄観光サービス株式(以下「当社」といいます)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。
●申込みの方法と契約の時期
(1) 旅行のお申込みは所定の申込書に記入の上、申込金を添えてお申込みください。電話、郵便、FAX等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して2日以内に申込み手続きを踏まえます。当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに契約が成立します。
(2) 申込金は「旅行代金」又は「取消料」「違約料」の一部または全部として取り扱います。
(3) 団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているものとします。

●申込金：申込みの際、お一人様につき以下の申込金をお支払いいただきます。	お申込金　200,000円以上旅行代金まで

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算して2ヶ月前までにお支払いください。
●旅行代金に含まれるもの
旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示された以下のものが含まれます(但し、旅行日程に「お客様負担」と記載したものを除きます。)
※航空運賃および船舶・鉄道運賃等やバス代金・介代代金・入場料等の観光代金や宿泊代金および税・サービス料金（二人部屋にお2人様宿泊を基準とします）
※食事代金および税・サービス料金や非常食運賃料金※非常食が用行するコースの旅行代金やその他パンフレット等で含まれる旨明示したもの、上記の諸費用に、お客様のご都合により一部利用されても返金いたしません。※燃油サーチャージ(パンフレットに燃油サーチャージが旅行代金に含まれる旨記載されているもの)、燃油サーチャージのある航空会社が定める燃油サーチャージの増額・減額・廃止があった場合も追加徴収及び返金はいたしません。
●旅行代金に含まれないもの：上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
※選択手続諸経費※日本国内における自宅から発着空港等集合・解散地間までの交通費、宿泊費※日本国内の空港施設使用料及び旅客保安サービス料※超過手荷物料金※ランドリー代金、電話使用料金、ホテルのボーイイメイド等へのチップ、その他追加飲食等個人的性質の諸費用、税・サービス料金※傷害・疾病に関する医療費等※日本国内の空港税・出国税・国際旅客航路料等の諸税・料金(ただし空港税等が含まれていることを明示したコースを除きます。コースによっては、空港税等を出発前に日本にてお支払いいただく場合もあります。)
●取消料/旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下表の金額を取消料として申し受けます。(おひとり様)

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって121日前まで	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって120日前～91日前まで	旅行代金の25%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって90日前～当日	旅行代金の50%
旅行開始後の解除及び無連絡不参加	旅行代金の100%

※当アーメニ旅行の金行程の50%以上を船舶で宿泊するツアーのため通常の約款と異なるクルーズ約款が適用とされ、取消料の規定が変わってきます。
●特別補償
お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。
●旅程保証
当社は当ツアーパンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款（募集型企画旅行の部第29条別表各欄）に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更補償金をお支払いいたします。
●旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2019年1月31日を基準としています。旅行代金は2019年1月31日現在有効なものとして公示されている航空運賃・適用規則または2019年1月31日現在国土交通大臣に認可中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。
●その他
当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。※子供代金は、旅行開始日を基準に満2歳以上12歳未満の方に適用いたします。幼児代金は、旅行開始日を基準に満2歳未満で、航空運賃および「保安料」はお子様用（幼児）にはありません。

個人情報の取り扱いについて　個人情報の取り扱いについては、別途お渡しする「ご旅行条件書」にてご確認ください。

「渡航情報の案内」渡航先の国、地域によって外務省海外安全情報などが出されている場合があります。お申込みの際、係員までご確認ください。

●お問い合わせ・お申し込みは下記の販売店をご利用下さい

旅行企画・実施 名鉄観光サービス株式会社
〒141-0031　東京都品川区西五反田8-3-6 TK 五反田ビル3階　観光庁長官登録旅行業第55号
●名鉄観光ホームページ http://www.rmwt.co.jp/cruise/　T-19-01-002

旅行業公正取引協議会会員　ボンド保証会員　一般社団法人日本旅行業協会正会員　旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

写真提供：フォーク・エクスペディションズ社／株式会社クルーズライフ　※パンフレットの写真はすべてイメージ写真です。

Panorama パノラマ

2020年1月27日(月)出発
東京・名古屋・大阪発着

一度は行きたい、地球最後の秘境へ

ベストシーズン!! 南極大陸本島への上陸も予定

南極探検クルーズ

南極に精通したベテラン添乗員同行

■大人お一人様/内側トリプル利用/3名1室/エコノミークラス利用

1,468,000円

燃油サーチャージ込み!

8名様より出発保証

14日間

旅行代金には燃油サーチャージを含みます。成田空港施設使用料・保安サービス料、出国税、外国諸税が別途必要となります。

お荷物宅配サービス
当ツアーにご参加のお客様にご自宅⇔成田空港間往復のお荷物宅配サービス（お一人様スーツケース1個）をご用意いたします。

毎年大好評! 南極上陸ツアー
担当者イチ押しのベストセラーコース

お一人様でもご参加できます!
トリプル客室の男女別相部屋やシングル客室もご用意

全観光付!
南極では上陸、ゾディアックによる観光

（いずれもイメージ）

いつも新しい発見がある。
名鉄観光

ゼンツーペンギンの営巣地

地球最後の秘境・南極。壮大な大自然が広がり、太古の息吹を五感で感じる事が出来ます。ペンギンやアザラシ、クジラなど多くの野生動物が生息する神秘の世界が広がっています。

パノラマツアー 感動の5大ポイント

感動1 南極に精通したベテラン添乗員が同行

感動2 ご自身の足で南極を歩く(南極上陸)

南極滞在中は午前と午後の2回、上陸観光やボート観光で南極の魅力に迫ります。

ゾディアッククルージング

上陸観光

感動3 野生動物との出会い

ペンギン、アザラシ、クジラ、海鳥など野生動物の宝庫!愛らしい動物たちとの出会いは感激です。

感動4 雪と氷が織りなす南極の大自然

太古から残る手つかずの大自然。雄大な絶景が広がる神秘の世界に感動します。

感動5 かわいいペンギンのヒナとの出会い

ペンギンの親子やよちよち歩きのヒナなど、たくさんのペンギンに出会えるベストシーズンです。

感動6 南極クルーズの事前説明会の実施

ゼンツーペンギン

さらに 南極クルーズのスペシャリストが映像を交えて、ご旅行前のサポートをします。

- ●レストランにて朝食・昼食時のジュースとソフトドリンク、夕食時の指定のビール、ワイン、ジュース、ソフトドリンクが無料。※バー等での飲み物は有料です。
- ●南極観光の必需品「パルカ(防寒上着)」をプレゼント、ゴム長靴も無料貸出しいたします。
- ●帰国後、南極の画像や航路図が入った思い出の航海記録データをダウンロードできます。
- ●船内新聞や食事メニューを日本語でご案内。

パルカ(イメージ)

◆お荷物宅配サービス／当ツアーにご参加のお客様にご自宅⇔成田空港間往復のお荷物宅配サービス(お一人様スーツケース1個)をご用意いたします。

●旅行代金(大人／お一人様)　(　　)内はシングル利用追加代金／燃油サーチャージ込

ツアーコード	カテゴリー	客室のタイプ	広さ(約)	階	旅行代金
CE-MKQU 90003A	内側トリプル(相部屋可)	トリプルベッド、シャワー、トイレ付 ※3つのシングルベッド	10~15㎡	4	1,468,000円
CE-MKQU 90003B	ツイン丸窓(相部屋可)	丸窓、ツインベッド、シャワー、トイレ付	9~10㎡	4	1,868,000円 (980,000円)
CE-MKQU 90003C	ツイン角窓(相部屋可)	角窓、ツインベッド、シャワー、トイレ付	9~10㎡	5	1,968,000円 (980,000円)
CE-MKQU 90003D	アパーデッキツイン(相部屋可)	角窓、ツインベッド、シャワー、トイレ付	13㎡	7	2,088,000円 (1,640,000円)
CE-MKQU 90003E	内側シングル	ツインベッド、シャワー、トイレ付	9~10㎡	5	2,258,000円
ビジネスクラス往復利用追加代金(日本~ブエノスアイレス間／往復)					598,000円

※トリプル、ツイン客室は男女別相部屋の申込を承ります。
　他のツアーのお客様、外国人の方と同室になる場合があります。
※子供旅行代金(11歳以上12歳未満)は大人旅行代金と同額です。
　11歳未満の方のご参加はご遠慮ください。
※各地出発のお客様は「日本国内からのお得な追加代金のご案内」をご覧ください。

燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。
成田空港施設使用料・保安サービス料2,610円、出国税1,000円、海外空港税(12,320円:2019年1月現在)が別途必要となります。旅行代金と併せて販売店へお支払ください。

南極では、十分な観光時間を確保

南極の自然環境や野生生物の保護のため、一度に上陸できる人数は100名前後と規定されています。「乗客200名以上の客船」や「ゾディアック・ボートの数が少ない客船」では交代で観光が行われますので、「短い観光時間」や「長い船内での待ち時間」など貴重な南極の滞在時間を無駄に過ごすことになります。

弊社がご案内するツアーは、20数名のスタッフと十分なゾディアック・ボートを搭載しお客様全員が一度に下船して上陸観光とボート・クルージングを同時並行でお楽しみ頂けるため十分な観光時間が確保されています。

最果ての秘境「南極」を訪れて

ベストシーズンの南極をお客様と堪能してきました。愛くるしいペンギンやアザラシ、クジラ、多くの海鳥がはるばる日本から訪れた私たちを出迎えてくれました。壮大な自然や動物たちと触れ合う感動は、何度訪れても決して薄れる事はありません。是非、皆様も感動と浪漫を求めて南極を訪れてください。

名鉄観光　添乗員

ネコハーバー南極大陸上陸

一度は行きたい、地球最後の秘境へ上陸観光

ベストシーズン!!

南極大陸本島への上陸も予定

南極探検クルーズ 14日間

2020年1月27日(日)出発限定

ゾディアッククルージング

ゼンツーペンギン

添乗員同行

日次	月日(曜)	都市名	現地時間	スケジュール	食事 朝	昼	夕
1	1/27(月)	(名古屋・大阪)羽田又は成田	21:15~00:45	名古屋・大阪より東京(羽田又は成田)へ 空路、ドバイ又はドーハへ　機中泊			機内
2	1/28(火)	ブエノスアイレス(アルゼンチン)	19:30~21:00	着後、乗り換え。空路、ブエノスアイレスへ 着後、入国通関手続き、ホテルにチェックイン ブエノスアイレス泊	機内		機内
3	1/29(水)	ブエノスアイレス ウシュアイア(アルゼンチン)	午前 午後 夕刻	チャーター機にて、世界最南端の町ウシュアイアへ 乗船手続 いよいよ南極に向けウシュアイアを出港　船中泊	○	機内	船内
4	1/30(木)			ドレーク海峡横断　船中泊	船内	船内	船内
5	1/31(金)			ドレーク海峡横断　船中泊	船内	船内	船内
6	2/1(土)			南極半島とサウスシェトランド諸島観光　船中泊	船内	船内	船内
7	2/2(日)			南極半島とサウスシェトランド諸島観光　船中泊	船内	船内	船内
8	2/3(月)			南極半島とサウスシェトランド諸島観光　船中泊	船内	船内	船内
9	2/4(火)			南極半島とサウスシェトランド諸島観光　船中泊	船内	船内	船内
10	2/5(水)			ドレーク海峡横断　船中泊	船内	船内	船内
11	2/6(木)			ドレーク海峡横断　船中泊	船内	船内	船内
12	2/7(金)	ウシュアイア ブエノスアイレス	午前 午前 午後 午後 21:00~23:30	ウシュアイア入港／下船 短時間のフエゴ国立公園観光 チャーター機にて、ブエノスアイレスへ 着後、国際線へ搭乗手続き 空路、ドバイ又はドーハへ　機中泊	船内	機内	機内
13	2/8(土)			着後、乗り換え。空路、帰国の途へ　機中泊	機内	機内	
14	2/9(日)	羽田又は成田(名古屋・大阪)	16:00~23:00	羽田又は成田着後、解散 成田(羽田)より名古屋・大阪へ		機内	

帰路 ●大阪・名古屋へは羽田又は成田から接続便が無く後泊が必要な場合があります。
　(後泊費用はお客様負担)

■食　事：朝食10回、昼食8回、夕食9回(機内食を除く)
■最少催行人員：8名
■添乗員：東京出発から東京帰着まで全行程同行しお世話いたします。
■利用予定航空会社：エミレーツ航空、カタール航空のいずれか
　(いずれもエコノミークラス)
■ホテル：〈ブエノスアイレス〉エンペラドール、ブリック、インターコンチネンタル、シェラトン・ブエノスアイレス
■パスポート：旅券の残存期間は旅行最終日から6ヶ月以上必要です。
■当ツアー参加は海外旅行保険の加入が必要となります。詳しくは裏面の海外旅行保険ご加入のご案内をご覧ください。旅行代金には保険料は含まれておりません。
■極地旅行契約書類、健康アンケート、環境省届出書類をご提出いただきます。

この南極旅行は、綿密な計画のもとにおこなわれますが、南極クルーズのルートを出発前に明確にお伝えするのはとても困難です。なぜなら毎日の気象条件と氷の状態を考慮して最適なルートを進むため、過去を含めてまったく同一の行程は2つとありません。また、上陸地点や順序が変更されることもあります。皆様の旅がより感動深いものとなることに全力で努力しますが、日程はあくまでも目安としてください。また、記載の野生生物についても、すべてをご覧いただけることをお約束するものではないことをご了承ください。

●詳細日程

1　1月27日(月)　(名古屋・大阪✈)東京(羽田又は成田)発 ✈ドバイ又はドーハへ

名古屋・大阪より東京(羽田又は成田)へ
21:15~00:45：東京よりドバイ又はドーハ乗り継ぎにてブエノスアイレスへ　機中泊

2　1月28日(火)　✈ブエノスアイレス着

19:30~21:00：ブエノスアイレス着後、ホテルへ　ブエノスアイレス泊

3　1月29日(水)　ブエノスアイレス発 ✈ ウシュアイア着／出港

午前：ブエノスアイレスよりチャーター機にて世界最南端の街ウシュアイアへ
午後：耐氷船「オーシャン・エンデバー」に乗船
夕刻：いよいよ待ちに待った南極に向けてウシュアイアを出港
　船はビーグル水道を進みドレーク海峡へと進みます。　船中泊

4~5　1月30日(木)~31日(金)　ドレーク海峡横断

一路南極を目指します。太平洋、大西洋、そして南極海の交わるドレーク海峡は天候の予測が難しい海峡としても知られています。

船内では南極を安全に訪れるためのガイダンスや野生動物や探検の歴史などの南極講座が催されます。

南極収束線と呼ばれる潮境を越えると地理的にも気候学的にも南極地域に入ったことになります。やがて氷山が見えてくるとついにこの秘境へやってきた実感が湧いてきます。　船中泊

6~9　2月1日(土)~4日(火)　南極半島とサウスシェトランド諸島観光

この旅行では1日平均2回、上陸観光やゾディアック(強化ゴムボート)によるクルージングで入り組んだ氷河の湾部や氷山のひしめく水路を探検いたします。主な観光予定地は以下の予定です。

●オルネ湾
雪の斜面を登ると360度白銀のパノラマが広がるポイントへご案内いたします。この山の尾根はヒゲペンギンの巨大な営巣地となっています。

●ネコ・ハーバー
南極大陸に位置し、ゼンツーペンギンの営巣地や、大きな氷河や湾内の素晴らしい景色を尾根から眺めることができます。

●パラダイス湾
アルゼンチンのアルミランテ・ブラウン基地があり、背後の小高い丘からは息を飲むように美しいパラダイス湾の全景を望むことができます。この一帯の岸壁にはキバナウやキョクアジサシなどが営巣しています。

●ポート・ロックロイ
かつての英国観測基地で、今では博物館兼郵便局・ギフトショップとなっていてお土産の購入や絵葉書も送ることができます。基地周辺はゼンツーペンギンの営巣地となっています。

●ノイマイヤー海峡・ルメール海峡
ともに高く聳える岩肌と氷河に囲まれた紺碧の海が見える絶景ポイントです。

●ピーターマン島
ルメール海峡をさらに南下した場所にある島で、ゼンツーペンギンの営巣地の生息南限であり、アデリーペンギンも多数生息しています。

●デセプション島
馬蹄形をしたカルデラの島。火山性の地熱のため海水から湯気が立っていることがあります。　船中泊

※南極クルーズでは天候等の理由で、予定していた場所への上陸ができない場合や、巡るルートが変更される場合も多くございます。最終的な判断はエクスペディション・リーダーと船のキャプテンがいたしますのであらかじめご承知置きください。

10~11　2月5日(水)~6日(木)　ドレーク海峡横断

南極大陸に別れを告げて、再びウシュアイアに向けてドレーク海峡を横断します。船内ではこの南極旅行を振り返る最後のプレゼンテーションが行われます。　船中泊

南極大陸へ上陸!!

12　2月7日(金)　ウシュアイア入港／下船／発 ✈ブエノスアイレス着／発 ✈

午前：ウシュアイア入港。
　下船後、簡単なフエゴ国立公園観光
午後：チャーター便にてブエノスアイレスへ
21:00~23:30：国際線に乗り継いで、帰国の途へ　機中泊

13　2月8日(土)　✈ 乗り継ぎ ✈

ドバイ又はドーハで乗継ぎます　機中泊

14　2月9日(日)　✈ 東京(羽田又は成田)着 (✈名古屋・大阪)

16:00~23:00：東京到着後、解散
夕刻~夜：東京(羽田又は成田)より名古屋、大阪へ
帰路 ●大阪・名古屋へは羽田又は成田から接続便が無く後泊の場合があります。
　(後泊費用はお客様負担)

南極の見どころ

※見どころは一例です。一度の航海ですべてを訪れるわけではありません。
　南極の自然環境の下で訪問地が変更になる場合があります。予めご了承ください。

パラダイス湾　小高い丘から湾の素晴らしい景色をご覧頂けます

ポート・ロックロイ　郵便局、ギフトショップとして有名な場所

ピーターマン島　ゼンツーペンギンの南限営巣地

ネコハーバー　壮大な景色を望む美しい湾

デセプション島　海水から蒸気が立つカルデラの島

南極で出会う野生動物たち(一例)

必ずしもすべての動物が観察できるとは限りません。

ゼンツーペンギン

アデリーペンギン

ウェッデルアザラシ

クジラ

ヒゲペンギン

アホウドリ

キバナウ

カニクイアザラシ